

2023年5月24日

各 位

第一工業製薬株式会社

第一工業製薬と京都工芸繊維大学 包括技術交流に関する協定を締結

第一工業製薬（本社：京都市南区、代表取締役社長：山路直貴）と国立大学法人京都工芸繊維大学（本部：京都市、学長：森迫清貴）は、2023年5月23日、京都経済センターにて包括技術交流に関する協定（以下「本協定」）を締結しました。

本協定は、京都工芸繊維大学の教員と第一工業製薬の従業員が、積極かつ有効的な技術の包括交流の促進により、双方の研究・技術発展を図ることを目的に、以下の「技術交流事項」について定めたものです。

<技術交流事項>

- ・ 技術相談、技術調査および技術利用の実施
- ・ 技術情報および研究情報の提供
- ・ 人材の育成・交流の推進
- ・ 新事業、新製品の開発・評価・検証等推進のための研究連携

京都工芸繊維大学と第一工業製薬の交流により、互いの持つ技術や知見を融合・実装させ、地域社会の課題解決をめざします。また、技術者の交流を活発化させ、互いのレベルアップを図ります。

共に京都に位置する大学と企業が、伝統を重んじながらも時代の変化に柔軟に対応していくことで、長期的に本協定を発展させていきます。

■国立大学法人京都工芸繊維大学 概要

京都高等工藝学校(1902年)および京都蚕業講習所(1899年)に端を発し、時代の進展とともに百有余年にわたり発展を遂げてきました。また、伝統文化の源である古都の風土の中で、知と美と技を探求する独自の学風を築きあげ、学問、芸術、文化、産業に貢献する幾多の人材を輩出してきました。工芸科学部1学部で構成される工科系大学ですが、バイオ、材料、電子、情報、機械、環境などの先端科学技術分野から建築・デザインまでの幅広い分野において、ものづくりを基盤とした「実学」をめざした個性ある教育研究を行っています。

ホームページ：<https://www.kit.ac.jp/>

■第一工業製薬株式会社 概要

「工業用薬剤の首位」と紹介される化学の素材メーカーです。創業は1909（明治42）年。絹糸の原料、繭を洗う工業用薬剤「蚕繭解舒液（さんけんかいじょえき）」を開発したことが始まりです。これにより、紡糸の生産性を著しく向上させ、絹産業における量産技術の確立に貢献しました。創業から変わらぬ「品質第一、原価適減、研究努力」の社訓、「産業を通じて、国家・社会に貢献する」の社是を基に、現在は独自性、ユニークさで評価される「ユニ・トップ」企業として、技術、製品の開発に取り組んでいます。長い歴史の中で培った独自の研究開発力で、人々の健康寿命延伸やQOL向上に貢献していきます。

ホームページ：<https://www.dks-web.co.jp/>

【調印式での記念撮影】



2023年5月23日 京都経済センターにて

左：京都工芸繊維大学 森迫清貴学長

右：第一工業製薬 山路直貴代表取締役社長

【協定に関するお問い合わせ】

京都工芸繊維大学

研究推進・産学連携課産学・地域連携係

TEL:075-724-7035

E-mail: sangaku@jim.kit.ac.jp

第一工業製薬株式会社

管理本部人事部

電話：075-323-5950

E-mail: d-jinji@dks-web.co.jp

以上